

令和3年11月11日

栃木県知事 福田 富一様

栃木県社会福祉法人経営者協議会
会長 高澤 茂夫

要 望

新型コロナウイルス感染症対策を継続的に支援してください。

新型コロナウイルス感染症への対応にあたっては、多大なるご尽力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

また、ワクチン接種に関しては、職域接種や利用者と従事者の同時接種をはじめ、福祉施設・事業所での早期接種に最大限の配慮をいただいておりますことに重ねて御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少に転じ、第5波が収束してきたところですが、これから年末に向けて第6波の発生が懸念されており、感染対策の徹底を図りながらのサービスの継続、感染発生時の応急的な対応や臨機の勤務体制の維持など、心理的・身体的、経済的な負担と緊張感は依然として高い状況にあります。

つきましては、施設利用者の生活を守り抜くための福祉サービスを安定的、継続的に提供し続けるために、以下のとおり要望いたします。

1 新型コロナ感染拡大防止対策

本県でも、これまで社会福祉施設においてクラスターやブレイクスルー感染が発生しております。BCP、BCM を推進する上でも、感染事例を検証し教訓とすることが、有効な対策につながるものと考えておりますので、感染事例の内容及び対応策の情報提供をお願いします。

また、感染拡大や病床逼迫などにより医療機関への入院ができず、十分な治療を受けられず施設において利用者の尊い命が失われた事例もあることから、社会福祉施設への医療的支援の拡充を強くお願いします。

2 新型コロナ対策への総合的な支援

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策本部通知(令和3年10月25日付)において示された取組みが十分に推進され、社会福祉施設の利用者及び職員が安心して過ごすことができるよう引き続き支援をお願いします。